

## 休校日の周知方法についての問い合わせ

【ご意見・ご要望】(投稿日:2025年11月21日)

休講日の周知方法について改善のお願いをさせていただきたく、学生意見箱にご連絡いたしました。

問い合わせの内容は以下の通りです。

本学のアカデミックカレンダー上の休講日が近づいた際、1週間ほど前に、全学生宛てにメールでご案内いただくことは可能でしょうか。もちろん、従来よりシラバスや掲示板を通じて休講日をご案内いただいていることは承知しております。ただ、シラバスは年度初めに一括して配布される形式であり、その後は各自で確認する運用となっているため、期の初めに確認した内容を時間が経つにつれて忘れてしまうことも少なくないと思います。掲示板での補足もあるとは思いますが、そちらも見落とされがちかと思われます。そのため、「事前にシラバスで告知しているので問題ない」というだけでは、情報の確実な伝達という観点からは不十分ではないでしょうか。休講日は原則として全学生・教職員に共通する情報であり、メールなどのより確実で目につきやすい手段での周知をすることは、学生にとっても教職員の皆様にとっても利便性が高い方法だと考えます。さらに、休講日の予定はあらかじめ決まっているため、定型文として自動送信メールに組み込むことも可能かと存じます。一度設定していただければ継続的に活用できる仕組みとなり、今後の運用面でも過度に大きな負担になることなく使えるのではないのでしょうか。

お忙しいところ恐縮ですが、学生の学修環境の向上や、教職員の皆様のご不便の軽減のためにもぜひご検討いただけますと幸いです。

どうぞよろしく願いいたします。

【回答】(回答日:2025年12月11日)

(回答部署:学務部教務企画課)

この度は、貴重な御意見ありがとうございました。

アカデミックカレンダーは本学ウェブサイト(<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/curriculum/calendar>)に記載されているとおり、標準的な大学の行事、授業等の年間スケジュールを定めたものであり、このアカデミックカレンダーをもとに各部局で詳細な学年暦を策定しています。

学部や研究科によっては、アカデミックカレンダー上の休講日に専門科目や研究室における研究指導を実施する場合があるため、御提案のように全学生・教職員に一斉送信メールで休講日を通知しますと、当該休講日に実施される専門科目の授業等についても休講であるかのような誤解が生じるおそれがあります。

他方で、アカデミックカレンダー上の休講日と、各学部・研究科で決定される学年暦の両方を勘案した御案内には、その態様等に応じた定型文として自動送信メールに組み込むことなどの対応は現時点では困難なため、全学一律の休講案内は実施していません。

学生の皆様におかれましては、スマートフォンのカレンダーアプリ等も活用の上、各自でスケジュールを管理いただくようお願いいたします。

御提案いただいたような「情報の確実な伝達」や「学生の学習環境の向上」等を念頭に、今後も KULASIS や学生便覧において休講日がより分かりやすくなるよう記載内容の改善等に取り組んでまいります。